

# 繰返し荷重を受ける曲げ部材のアンカーの引抜けモデル

(杉山・椿・林, コンクリート工学年次論文集, Vol.28, No.2, pp.1117-1112, 2006)

## Pullout Model for Anchor of Flexural Member Subjected to Repeated Loading

### 目的

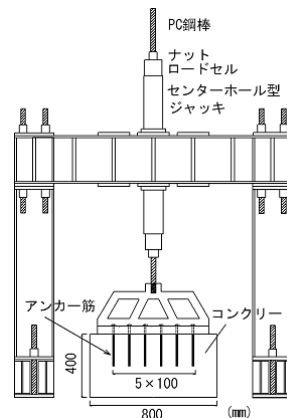
異形鉄筋・エポキシ樹脂とコンクリートとの間の繰返し引抜け挙動を実験的に明らかにし、それをモデル化する。

### 要旨

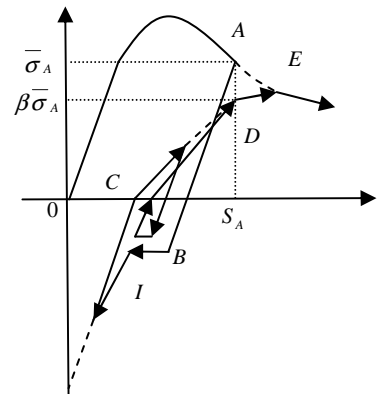
橋脚の耐震補強工法のためのRC巻立て工法で用いるあと施工アンカーの挙動のモデル化を行った。モデル化にはRC巻立て柱を模した供試体の正負交番载荷と準動的载荷における実験結果、および定着部におけるアンカー筋の単調引抜き実験の結果を用いた。本モデルは载荷履歴を表現するためのパラメータを組み込むことにより、種々の载荷履歴を受けるアンカー筋の平均応力 すべり関係を表すことができる。

### 結論

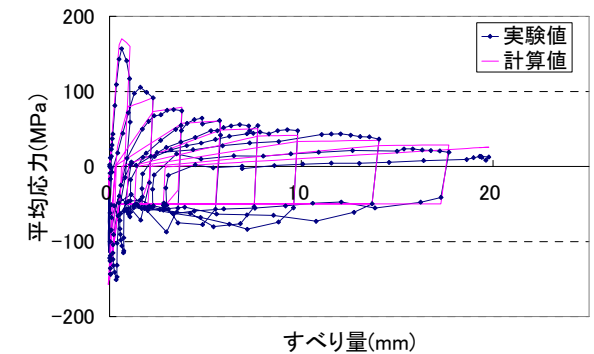
- 1) 繰返し荷重を受けるあと施工アンカーの引抜けモデルを構築した。
- 2) すべり履歴を表すパラメータの導入により、繰返しの影響を表すことができる。
- 3) 規則的な静的载荷および準動的载荷のアンカー筋の挙動を表現できる。
- 4) 本モデルの適用対象はD10鉄筋で埋込み長が20 のアンカー筋である。



供試体と载荷装置



引抜けモデル



正負交番载荷実験との比較